



教育目標

心豊かでたくましく
自ら学ぶ生徒の育成

倉敷市立東陽中学校 ～校長室より～

校訓：ゆとり うるおい かがやき

TOYO PRIDE

2020. 8. 25 No. 8



～2学期始業式（令和2年8月25日）の校長の話（放送）より～

おはようございます。校長の山本です。昨夜はよく眠れましたか？朝まで宿題をやっても終わらなかった、という人はいませんか？朝のあいさつは大きな声でできましたか？朝ごはんをしっかりと食べてきましたか？今、どんな気持ちで聞いていますか？

24日間の、夏休み、やはりいつもより短かったですね。私の夏休みは、中学校3年生を中心とした備南東地区中学校体育大会から始まりました。全ての試合は見られませんが、東陽中学校の生徒の試合をなるべくたくさん見て、応援したいと思い、会場に行きました。そこには、東陽中学校の看板を背負い、一生懸命にプレイする東陽中学校の生徒と、その姿を祈るように見つめている保護者の方がおられました。絶体絶命のピンチの場面でも、プレッシャーに負けずに冷静にプレイする姿や、自分やチームを鼓舞しながら精一杯プレイするひたむきな姿。鍛えられた強い肉体や精神力、このチームで絶対に勝つという強い思いなどに触れることができ、保護者と熱い思いを共有しながら応援できたことは、本当に光栄なことでした。中学生の底力、情熱、集中力、意外なほどの冷静さ、強い思いなどに圧倒され、「青春！」という言葉が頭の中をぐるぐる回り続け、中学生のあふれ出るエネルギーを分けてもらった9日間でした。生徒の皆さんにとっては、いろいろと思うことや、あの時こうしていたらと悔やむこともあると思いますが、スポーツや文化活動は、これからも生涯に渡って続けていくことができます。中学校の部活動で培ったさまざまな大切なものを、これからの中学校生活はもとより、自分の人生をより味わい深いものにするために生かしてもらいたいと思います。部活動を頑張った人も、自分の目標に向かって何かをやり遂げた人も、残念ながら目標半ばで今日の日を迎えた人も、それぞれの夏休みが終わり、さあ、今日から2学期です。人生を模索する岐路に立った3年生、そして、その背中から自分たちの中学校生活を学び、考え、成長していく1・2年生。2学期も、東陽中学校の教職員は、保護者や地域の方たちと一緒に、東陽中学校の生徒を全力で応援します。

最後になりましたが、2学期も油断せず、引き続き「新しい生活様式」をしっかりと意識して生活しましょう。コロナ対策や熱中症対策などをしっかりすることは、自分も大切な人も守ります。学校の廊下や階段などで、皆さんの笑顔や、気持ちの良いあいさつに出会えることを楽しみにしていますので、声を掛けてください。 山本 琴美

2学期も、地域・保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

裏面もご覧ください➡

8月の東陽中学校
～夏休み中の活動の
一場面を紹介します～



青春！！

